



北見西ロータリークラブ会報

2023～2024年度クラブテーマ

《さあ、親睦の絆を胸に新しいはじまりを》

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)
 ■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)
 ■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)
 ☎23-2251
 ■毎週木曜日 12時30分～13時30分
 ■事務局 ☎25-2824

■会長 齊藤伸一郎 ■会長エレクト 西村 清一
 ■副会長 松井 順仁 ■幹事 伊東 一志



世界に希望を生み出そう

第2500地区ガバナーテーマ

「今こそ変わる勇気を！ さあ、一步前へ」

第2479回例会

2024年4月4日(木)

ホテル黒部

本日のプログラム

環境月間に因んで・ゲスト卓話「環境を考える」

北海道森林管理局 常呂川森林ふれあい推進センター 行政専門員 近藤 光栄 氏 環境保全委員会

第2478回 例会記録

2024/3/21

会長挨拶

齊藤会長



3月の例会は今日が最終の例会です。今週も雪がふり積り春はまだ遠しです。春といえば俳句の季語になっている球春到来。野球の季節ですね。

今、韓国で大リーグの開幕戦がドジャースとパドレスで始まりました。昨日は初めての「大谷とダルビッシュ有との夢の対決」がありました。2打席だけでしたが、勝負はお互い十分に力を発揮しての引き分けでした。良かったです。また、パドレス松井裕樹も中継ぎで頑張りました。この試合は世界の多くの野球ファンが注目していました。日本人としてなにか誇らしい気分になりますね。そして、今回の大リーグ選手、特にドジャースの韓国入りで感じたのは、大谷さんをはじめ選手の奥様、家族が多く帯同していることです。大リーグの広大なアメリカ大陸を転戦するので、選手と家族が一緒に行動することがよくあり、家族をチームの一員として共に戦うという意識が強くなるようです。日本のプロ野球では奥様や子供をつれて移動する慣習はありませんね。大リーグは本当に家族を大切に考えています。選手も安心して全力でチームに貢献できるでしょう。素晴らしいです。私たちロータリアンもこうありたいものです。家族の協力なくして、ロータリーライフを全うすることは出来ません。皆様、これからもパートナー、家族を大切に北見西ロータリークラブの絆を、親睦をご家族とともに味わいましょう。さて、今日は、3回目の情報集会の発表がのち

ほどあります。私たち西ロータリークラブの将来にかかわるお話もあると思います。各班のリーダー、発表者の方々、よろしくお願いいたします。

天気 ☁ (例会時) 最高気温 -2℃



昼食

スープ エビチリ

サラダ ライス

ザーサイ デザート

コーヒー

■ニコニコボックス 米川親睦活動委員

棧会員

情報集会(今期最終)有りがうございました。

海田会員

1月25日に例会に出席したいらい2ヶ月ぶりに出席出来ました。出張やら、突然の痛風発作で急に休すんだりしてご迷惑をおかけしました。今日はしばらくぶりの例会楽しみです。

服部会員

例年のことではありますが、今年も3月15日乗り切ることが出来ました。やれやれです。

鈴木会員

良い事がありますように！

- 1) 来月の出欠のご確認を皆様のメールボックスに配布しております。ご確認の上、お早目のご提出をお願い致します。
- 2) 来週の例会は、特別休会となっております。次の例会は4月4日(木)となっておりますので、くれぐれもお間違いないようお願い致します。
- 3) IM清里大会へご参加される皆様へご連絡です。レターボックスへ簡単なスケジュールを配布してございますが、31日は11:15までにホテル黒部へ集合、11:20分には出発となっております。また可能な限りホテル黒部さんの駐車場をご利用しないように、ご協力をお願いします。
- 4) 帯広東ロータリークラブ創立40周年記念式典・祝賀会のご案内が届いております。ご参加を希望される会員様がいらっしゃいましたら私または、事務局までお声掛け下さい。

プログラム

情報集会報告 ③

R 情報委員会

棧R情報委員長より挨拶の後、各班情報集会の報告をいたしました。

〈討議テーマ〉

北見西ロータリークラブの将来像を探る



1班 日時：2月29日(木) 万代 発表者：内藤リーダー

メンバー：内藤リーダー・伊東サブリーダー・目黒会員・斉藤会長・鈴木会員・松井会員・山口会員・千葉会員

簡単に言うとお金がないという状況を、分析しようと思い昨年の窪之内年度の決算と、私が持っている中で一番古い活動計画書2016-2017、千葉会長年度の決算を比較検討して、一般会計と奉仕会計をどこがどう変わっているのかメンバーと話しました。

結論から申し上げますと、2016-2017年度と2022-2023年度の決算を見比べると、多少細部にわたり上下はあるものの、さほど変わらない。去年の決算まではほぼ十数万程度でたぐらいい、それほど何かが足りないということではないという結論になりました。

たまたま、1班に伊東幹事がいましたので今期の見込みはどうなのという話をしたところ、今年度については単年度で約200万円赤字だとお話をいただきました。主な理由は、例会費の値上げという事で、今年たまたま繰越金が300万程度ありますが、次年度以降も同じ状況が続くようでしたら、繰越金は奉仕会計と一般会計あわせると約400万円弱になっています、途中で資金ショートを起こすかもしれません、今期、来期はギリギリ、その後は繰越金が残せなくなるような状況だということ聞き非常に危機感をもった中でどうしたらいいかという話をしました。経営者の皆さまを前にして釈迦に説法ですけれども、収支を改善する方法は3つ、収入を上げる事、支出を減らすこと、その両方、200万の赤字を削るということは支出を減らす事だけで果たしてまかないきれんだろうか?というような話もできました、ちなみに年会費20万円はいつから上がってないのだろうかという話題になりました。一番参加者の中の千葉会員に尋ねたところ、千葉会員が入会した時から変わっていないとの事で、皆様大先輩の中で20万円の会費になったか覚えていらっしゃる方はいますか?記憶にないぐらい昔から20万円だとすれば、この20年~30年位昔から会費が上がっていないのだとして、この物価高騰の折で商売をやっている、資材価格等もあがり、人経費もあがっています、当然値上げもしています。だとしたら、会費を少し上げてはどうかと意見がありました。

会費を2万円上げると60名だとするとそれだけで120万円の収支の改善によって、あとの80万円は工夫によって支出を減らすというような形がバランスがいいのではないかと話してみました。それ以外としては例会の回数を予算内でまかなえるように減らす、夜間例会の会費を徴収する、家族例会の家族分の参加費をいくらか頂戴する、会報のペーパーレス化、道新の年賀広告を見直す、情報集会の補助の見直し等いくつか案はでしたが、一番ネックになっている例会会場費についても一度会場側と話をする必要があるのでないだろうか?というような意見もできました。

このような会の存続に対して重大な懸念が生じている事態について、このような情報集会などで下地を作ったうえで、理事会等正式な意思決定機関で、どうしていくのがいいのかを決めていただいて、たとえば会員総会等で正式な意思決定等の手続きを踏んだうえで会全体で取り組むべきテーマなんだ

ろうとなりました。



**2班 日時：3月8日（金） まるしょう4条店 発表者：高田サブリーダー
メンバー：水上リーダー・高田サブリーダー・西村会員・宮本会員・渡辺（和）会員・
角田会員・小泉（ユ）会員**

当日で話の中で多かったのが、会場費の値上げでした。そんな中、宮本会員からランチなら500円でやっていると話も出まして、毎回ではなく、数カ月に1回会場を変えて違う雰囲気の中、例会を行うのも一つの楽しみなのかなと話がでておりました。

席も離れて話しも聞き取りづらい中で、書こうかなと思っても焼肉の油でなにも書けないような紙にペンが進むというよりも、お酒が先に進みましてなかなか書けませんでした、その他色々話がでしたが2班の発表は以上で終了いたします、ありがとうございました。



**3班 日時：3月14日（木） 万代 発表者：佐藤リーダー
メンバー：佐藤リーダー・石田サブリーダー・棧会員・川島会員・高谷会員・
米川会員・渡部（正）会員**

・大きく予算が掛かる例会費用の事として、主に食事代の内容について多くの意見ができました。

会場費用の交渉、他の場所も検討する。

料理に関して月1回の粗食例会を実施する（おにぎりのみそ汁のみ）、またはカレーライスやオムライスの日にする。

お弁当を持参する事や400円程度の「のり弁」等で削減する等。

食事は楽しみがあるので大事な部分として削減しつつ工夫をしてほしい。例えば次週のメニュー表が有る事や、希望アンケートを取る等。

夜間例会の回数を減らすよりも2,000円程度の会費制にしてはどうか。パスト会長会についても会費制にしてはどうか。

・続いて、会報・活動計画書について。

会報をカラーではなく、白黒にして印刷費削減する。作成者の負担を軽減する為にも料理の写真をはぶいたり、もっと簡素化しても良いのでは。

会報・活動計画書はデータ化する事として、ホームページ上に掲載したのを必要な人は自分で印刷する等。冊子ではなくCD化する等。

・最後に、ニコニコBOXの回収率を上げる事や、結婚誕生祝いで、私含め独身会員が増えてきているので結婚祝いを廃止してはどうか。

以上第3班では特に料理の話題で盛り上がりました。情報集会終了後、米川会員と私でこの日はホワイトデーでもあったので夜のクラブ活動へと消えていきました。



**4班 日時：3月14日（木） 万代 発表者：近江リーダー
メンバー：近江リーダー・小泉会員・富田会員・小林会員・浅野会員・宮田会員**

まず、端的に「会費を上げる」ことについての議論がなされました。最終手段としてはそうせざるを得ない時が来るかもしれませんが、今のところ班全体としては否定的でした。ただ、何十年も前から年間20万円という会費でやっているの、そろそろ上げても仕方ないという意見、上げるとしたら前期・後期で各1万円合計2万円くらいの値上げなら仕方がないのではという意見が出ました。

次に、「会費は上げない」派の意見としては、やはり会費が上がるのは会員の負担も大きくなる、また、新入会員を勧誘するにも勧誘しづらくなる、という意見が出ました。

では、何を削減するかについては、様々な意見が出ました。

①会場費のかからない会場を選んではどうか。

②食事も、たまにお弁当やカレーライスなど、シンプルなものでも良いのではないか。

③この場では大変言いづらいのですが、夜間例会をホテルでやるのが高いと聞く。それであれば、昼間の例会はともかく、夜間例会は会員の飲食店（まる笑、OTTOなど）でやってもよいのではないか

④結婚祝い、誕生祝いを見直す、又は廃止する。

⑤会報を電子化して印刷代を節約する。

⑥情報集会は全て会費制（自己負担）とする。

⑦年に数回あるクラブ協議会ですが、クラブ協議会では食事を出さなくてよいのでは。

⑧夜間例会では、その都度会費を集めたらよいのでは。

⑨例会数について。例会を月に3回にしてはどうかという意見や、

⑩いやもっと減らして、例会を月2回に固定してはどうか。そうすれば、1回の例会が充実するし、仕事を中断して例会に参加するのが大変な会員（特に若い世代）には、かえって有難いのではないか。また、若い新入会員を勧誘しやすくなるのではないか、という意見も出ました。

最後にその他として、我々が知恵を絞って、色々なものを我慢したり、削ったりしている一方で、「R Iの人頭分担金」や「2500地区の資金」は変わらないどころか、値上がりする一方である。

お金のことで各クラブが頭を悩ませているのは間違いないのだから、R Iや地区の方も削減してもらいたい、声を大にして言いたい！とのことで、満場一致しましたので、どなたかこの声を届けていただけないでしょうか、というところで報告を終わらせていただきます。



5班 日時：2月29日（木） 万代 発表者：紺野サブリーダー

メンバー：小嶋リーダー・紺野サブリーダー・加藤会員・岡花会員・榊原会員・

山本会員・三浦会員・丸茂会員・市村会員

今回の討論テーマである「北見西ロータリークラブの将来像を探る」のサブとして会費の値上げありきではなく値下げできるものはないか、工夫できることはないか、とありましたので、まず削減できるもの工夫できるものはないかを話しました。どうして削減をしなくてはいけないのか、と疑問に先輩会員から過去からの詳しく説明があり、単年度赤字を解消するためではないかと結論づけ、赤字になった理由も話し合い、例会の回数を減らしてはどうかとの意見も出ましたが、定款の決まり事もあり、5班として全員一致で「会費の値上げをしたほうが良い」と結論が出しました。

■その理由として

- ・例会に参加する一つの理由として食事楽しみの一つである。
予算を削っているので料理のグレードが落ちているのはいかなものか。
- ・会費を上げておいしい料理を食べたい。
- ・会費を上げるのが難しいのであれば例会に参加する会員に例会ごとに500円を負担してもらってはどうか。
- ・夜間例会は家族を含め一部会費負担にしてはどうか。
- ・実りのある会にしたいので値上げはやむなし。

■削減してはどうかとの意見です。

- ・パークゴルフゴルフ部会の補助を無くしてはどうか。
みんな趣味で集まっているので個人負担でよいのでは。
- ・会報の発行を週ではなく月単位にしてはどうか。
会報は西ロータリークラブの歴史の綴でもあるので今のままで良いのでは。

■北見西ロータリークラブの将来像について

- ・不安しかない。
例会に参加はしているが、最近はいいかげんでつまらないと感じることが多く、ロータリアンとしての志や緊張感も少ないと感じる。
- ・ロータリアンの集いではなく、ロータリーの会の集まりになっているように感じる。
- ・ロータリアンを育てなければ北見西ロータリークラブは遊びの延長線上の会になる。
- ・新人にロータリーについて理解してもらう事が重要。
- ・オリエンテーションとは別に勉強をできる場を設けたほうが良いのでは。
たとえば一般会計と奉仕会計について分かれていることなどの説明をできる人は少ないのではないか。

との意見がでました。

諸先輩より、みなさまの前で発表できないたくさんのお話を万代のおいしいお酒と料理をいただきながら聞くことができ大変勉強になりました。



6班 日時：2月29日（木） ルフラン 発表者：迫田リーダー
 メンバー：迫田リーダー・羽田野サブリーダー・朝川会員・窪之内会員・溝口会員・
 野呂会員・今井会員・伊澤会員

- ・昼間の例会を4回から2回に。
 夜間例会の回数を減らす
 黒部ホテルではなく、違うホテルにすると会費が浮くのではないかと

会費を上げる選択は無い。

削減ではなく、どうやったらお金を集められるのかを考える。

- ・会費を上げないで考える

何で会場費が上がっている事を周知しないのか？

これからは若い人を沢山入れていかないといけない。

若い人が魅力に思える西RCを作る

- ・今、現状で満足しているなら会費を上げるしかない。

満足していないなら、回数を減らして会費を上げない。

年会費を上げるのであれば夜間例会の会費をいただく。

- ・回数を減らす。昼、夜も

年会の回数を30回前後。

黒部ホテルにこだわる事はない。

- ・家族夜間例会を減らす

お昼はランチメニューでいいのではないかと

場所代は払ってもいいが、食事は考えないと

- ・創立夜間例会は5年に一回で良い。

節目だけで。

- ・毎月の昼間の例会を例えば第1、第3とかで2回くらいがいい。

- ・年6回の夜間例会を家族同伴味覚例会、新年家族同伴例会、年末の忘年会の3回でもいい。

あとふたつきに1回くらいカレーやソバなどの簡素化したものが出てもいい。たぶん昼食に2,500円くらいだと思うので差額は赤い羽根共同募金や被災地への募金留学生の支援に回すとかもあり。

・こうしたスリム化を実現して会費を2割くらいカットして、ハードルを少し下げるといえるか気軽に入会しやすくなる。



総括
 R情報委員会 棧委員長

第3回目の情報集会、今期最終でした、大変ありがとうございました。

情報集会のテーマといたしましては、大変相応しくないテーマを出しました事に本当に申し訳なく思っておりますけれども、本日発表いただきました事は、今後のクラブ運営にぜひ反映をいただけましたら、大変嬉しく思います。

全てが反映できることでは当然ありませんけれども、真剣に時期の会長・幹事さんにはしっかりお考えいただくということができるのではないかと思います。また今回発表いただいた事に、大変耳も痛い話も、いただきましたけれども本日午後6時より新入会員のオリエンテーション並びに入会3年未満の会員研修及び新入会員の歓迎会を開催させていただきます。

年度末の大変お忙しい時期ではございますけれども、ご出席をいただきます会員の皆様には何卒宜しくお願いを申し上げます。

■ 例会予告 4月11日 特別休会

4月18日 雑誌・広報・記録保存について

雑誌・広報・記録保存委員会

出席報告

土井出席委員長

	月 日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した 免除者の数 (D)	事前メークアップ (E)	事後メークアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日例会	3月21日	61	12	48	8	0		84.2%